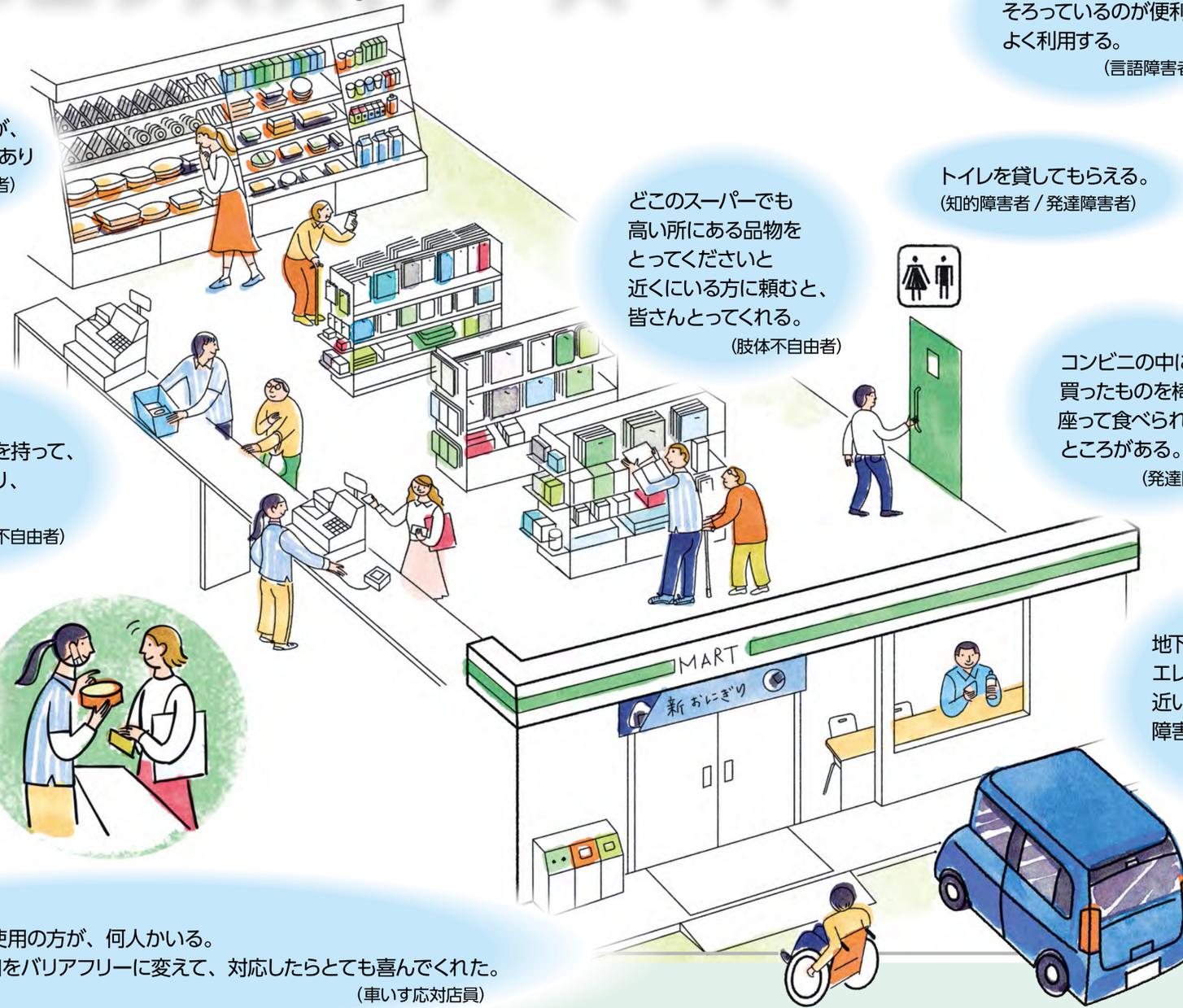


～コンビニエンスストア・スーパー～



コンビニは少し高値になるが、一人用などの商品が多彩にあり助かる。
(高齢者)

プリペイドカードが便利。1万円をチャージする。弁当は買いやすい。コンビニは使いやすい。
(知的障害者)

店員さんがスーパーでカゴを持って、移動してくれたり、助かっている。
(肢体不自由者)

スーパーでは、レジでなるべく相手の目を見るようにしているが、かならず相手も目を見返して、親切に対応してくれる。
(聴覚障害者)

店のお客様で、車いす使用の方が、何人かいる。そのため、自営業の入口をバリアフリーに変えて、対応したらとても喜んでくれた。
(車いす対応店員)

コンビニは、何でもそろっているのが便利で、よく利用する。
(言語障害者)

トイレを貸してもらえる。
(知的障害者/発達障害者)

どこのスーパーでも高い所にある品物をとってくださいと近くにいる方に頼むと、皆さんとってくれる。
(肢体不自由者)

コンビニの中には、買ったものを椅子に座って食べられるところがある。
(発達障害者)

地下の駐車場からエレベーターまでの距離が近いと助かっていた。障害者用のPがあると安心する。
(肢体不自由者)

誰にでもやさしい街

杉並をめぐって

作製は、杉並区障害者団体連合会 公益財団法人共用品推進機構【無断転載禁止】

障害者差別解消法という法律があります。「障害」のある方に対して、「差別」をしてはいけませんというルールです。でも、「障害って何?」「してはいけない差別って何だろう?」…むずかしいですね。そこで、逆に「何をするといいのだろう?」と考えて、障害のある方にとって、良かったことやものを杉並区内で集めてみました。実は、誰にでもできる、ちょっとした「思いやり」や「やさしさ」のある行動ばかり。「何かお手伝いしましょうか」の声かけで、一緒に、誰にでもやさしい街をつくっていきましょう!

みんなで何が出来るか、考えてみよう



杉並区で見つけた良かったことやモノ

問合せは 杉並区保健福祉部障害者施策課
☎03-3312-2111 FAX 03-3312-8808

～食堂・レストラン～

レジで金額が表示されるので、よく分かる。
(聴覚障害者)

店員さんが手話で「ありがとう」。これだけでもうれしい。
聞こえないと伝えると、すぐにメモで記入してくれる。
(聴覚障害者)

新しい店は段差がないだけでなく、
店内も車いすで移動しやすい。
(車いす使用者)

飲み物が好きなので、
ドリンクバーがあると良い。
(知的障害者)

成田東の食堂は
点字メニューがある。
(視覚障害者)

メニューに
写真がついている。
(聴覚障害者 / 知的障害者)

水を持ってきてくれて手を触れさせてくれる。
食べ物の場所を時計の3時6時9時の位置で
教えてくれる。(視覚障害者)

新しい店は段差がないだけでなく、
店内も車いすで移動しやすい。
(車いす使用者)

ステッキを
立てる場所があるのは
非常にうれしい。
(杖使用者)

見えない人同士で行くと、メニューを読んでもくれます。
店員さんが、「何が良いですか?」と聞くのではなく、
「何系と何系があります」と、まず大項目を読んでくれ、
「何系が良いです」と答えたら、その部分のメニューを
読んでもくれます。(視覚障害者)

誰にでもやさしい街

杉並を
めざして

作製は、杉並区障害者団体連合会
公益財団法人共用品推進機構【無断転載禁止】

障害者差別解消法という法律があります。「障害」のある方に対して、「差別」をしてはいけませんというルールです。でも、「障害って何?」「してはいけない差別って何だろう?」…むずかしいですね。そこで、逆に「何をするといいのだろう?」と考えて、障害のある方にとって、良かったことやものを杉並区内で集めてみました。実は、誰にでもできる、ちょっとした「思いやり」や「やさしさ」のある行動ばかり。「何かお手伝いしましょうか」の声かけで、一緒に、誰にでもやさしい街をつくっていきましょう!

みんなで
何が出来るか、
考えてみよう



杉並区で見つけた良かったことやモノ



問合せは 杉並区保健福祉部障害者施策課
☎03-3312-2111 FAX 03-3312-8808

私たちの街で見つけた良かったことやモノ

～ 乗り物 ～



ノンステップに
なっていて、
乗りやすい。
(杖使用の高齢者)



コミュニティバス
「すぎ丸くん」のバスが
自宅近くを通るので、
駅へ出るのがラク。
助かる。
(ステップも低くて)
(知的障害者 / 肢体不自由者)

コミュニティバス
「すぎ丸」優しい。
(杖使用の高齢者)



乗り物で席を譲ってくれる。
(視覚障害者)

以前は、バスの運転手さんが
アナウンスしているのが
分からなかったが、
最近では、電光表示があり、
次の停留所が分かるので、
とても助かっている。(聴覚障害者)



バスに筆談しますという
表示がある。(聴覚障害者)

ノンステップバスでも、
車いすごと乗るときには、
運転手さんにスロープを出してもらおう。
以前は、迷惑そうな顔をされたこともあるが、
最近ではみな親切に対応してくれる。
(車いす使用者 / 杖使用の高齢者)



タクシーの床が平らで、座高が高いワゴンタイプは
障害者にとって使いやすい。(失語症の人)



ジャパンタクシーが増えてきて、タクシーの
乗車が容易になったことは嬉しい。
セダン式のタクシーは
中央に境があり、
境を乗り越えるのが大変。(高齢者)

ドアがスライド式なので、
座席が広く荷物が載せやすい。
(視覚障害者)



タクシーによっては
筆談対応してくれる車があり、
助かっている。(聴覚障害者)



普段、仕事に行く時はバスを利用している。
その時のバスの運転手さんの客への対応が良い。
具体的には、
元気良くあいさつをする運転手さんがいたり、
朝の時間帯で忙しいはずなのに、
丁寧な言葉遣いの運転手さんがいたり、
総じてバスの運用を良くしようという
意気込みが伝わってきてとても良いと思う。
(精神障害者)

だれ
誰にでもやさしい街
まち

すぎなみ
杉並を
めざして

障害者差別解消法という法律があります。「障害」のある方に対して、「差別」をしてはいけませんというルールです。でも、「障害って何?」「してはいけない差別って何だろう?」…むずかしいですね。そこで、逆に「何をするといいのだろうか?」と考えて、障害のある方にとって、良かったことやものを杉並区内で集めてみました。実は、誰にでもできる、ちょっとした「思いやり」や「やさしさ」のある行動ばかり。「何かお手伝いしましょうか」の声かけで、一緒に、誰にでもやさしい街をつくっていきましょう!

みんなで
何ができるか、
考えてみよう



杉並区で見つけた良かったことやモノ

問合せは 杉並区保健福祉部障害者施策課
☎03-3312-2111 FAX 03-3312-8808

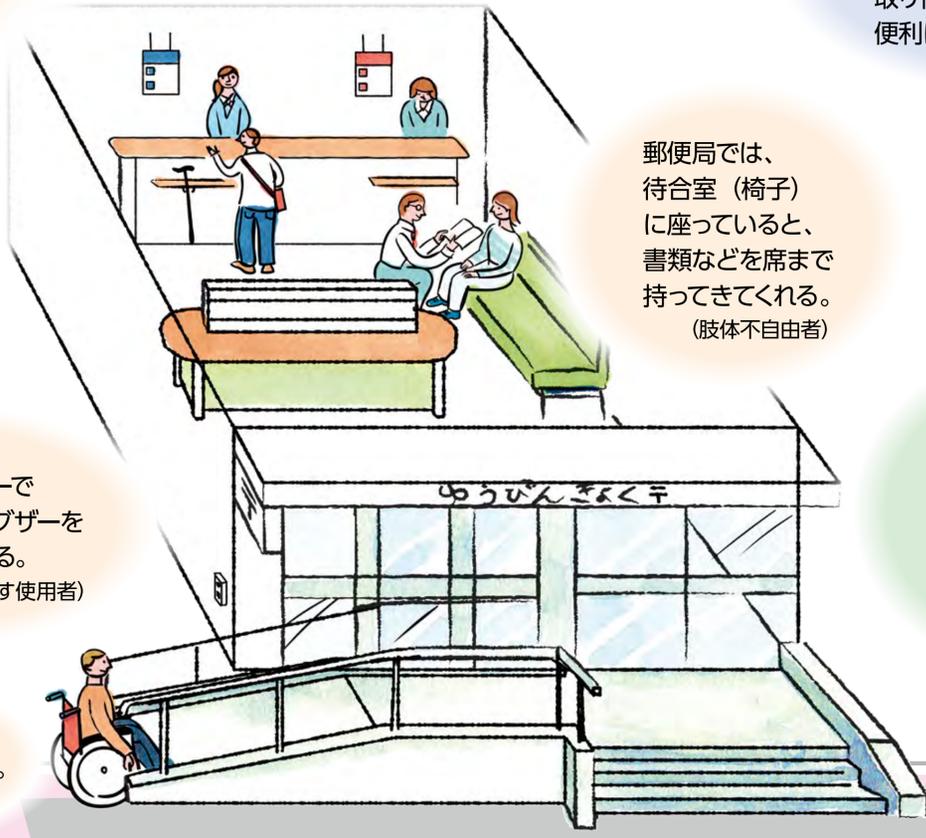
作製は、杉並区障害者団体連合会
公益財団法人共用品推進機構【無断転載禁止】

私たちの街で見つけた良かったことやモノ

～公共施設・公共サービス～

特定郵便局の多くは、地主さんなどが、自分の土地を提供して建てたものが多い。そのため、建物も小さく、バリアフリー化は難しい状態。工夫されているのは、ATMの横にあるボタンを押すと、中にいる職員が出て来てくれて、いろいろな手続きをしてくれること。

(このボタンで職員を呼び出す方法は、他の郵便局にもあるそう。) 呼び出しボタンを付けるという、少額の出費と思いやりのこもった対応がうれしい。
(車いす使用者)



郵便局では、待合室(椅子)に座っていると、書類などを席まで持ってきてくれる。
(肢体不自由者)

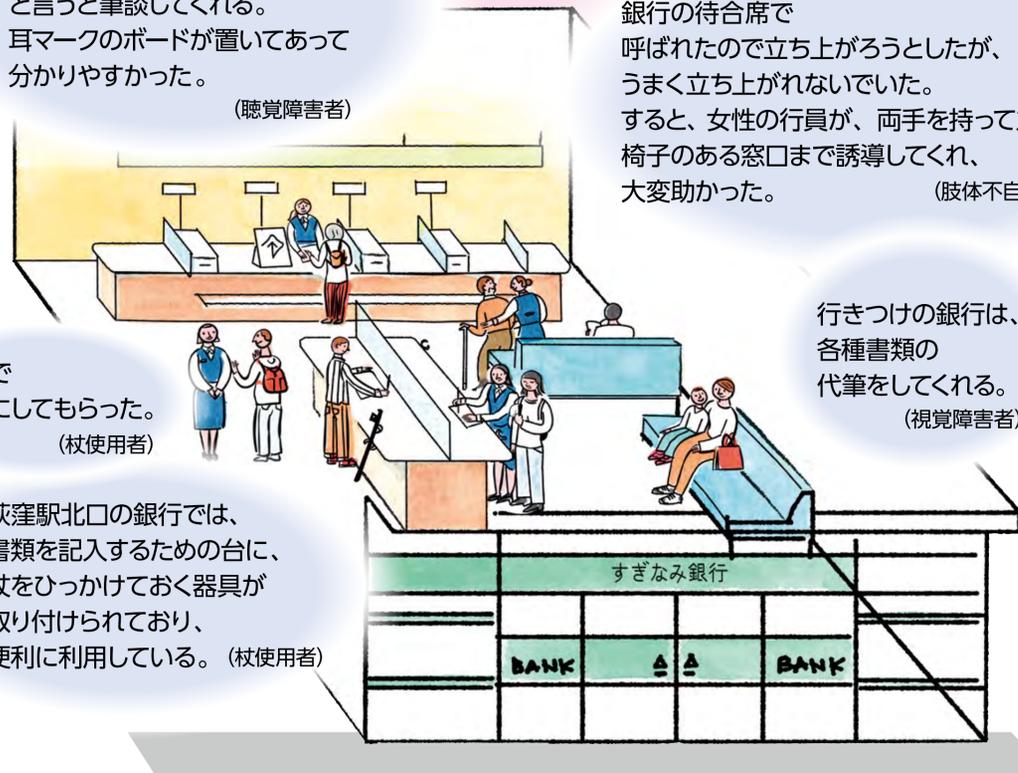
郵便局のバリアフリーでないところは、下でブザーを押すと、対応してくれる。
(車いす使用者)

郵便局はスロープがあった。
(車いす使用者)

銀行に行って「耳が聞こえません。相談したい。」と言うと筆談してくれる。耳マークのボードが置いてあって分かりやすかった。
(聴覚障害者)

銀行で親切にもらった。
(杖使用者)

荻窪駅北口の銀行では、書類を記入するための台に、杖をひっかけておく器具が取り付けられており、便利に利用している。
(杖使用者)



銀行の待合席で呼ばれたので立ち上がろうとしたが、うまく立ち上がれないでいた。すると、女性の行員が、両手を持って立たせてくれ、椅子のある窓口まで誘導してくれ、大変助かった。
(肢体不自由者)

行きつけの銀行は、各種書類の代筆をしてくれる。
(視覚障害者)

区からタクシー券などももらえるのでありがたい。
(下肢障害者/体幹障害者)

区役所の区政相談課の職員が、手話で「こんにちは」と挨拶してくれる。
(聴覚障害者)



シルバーパスをもらって、毎日の病院通いに助かっている。
(高齢者)

お医者さんは、「聞こえないこと」を伝えると、半分くらいの方が、マスクをとってくれる。
(聴覚障害者)



誰にでもやさしい街

杉並を

めざして

制作は、杉並区障害者団体連合会 公益財団法人共用品推進機構【無断転載禁止】

障害者差別解消法という法律があります。「障害」のある方に対して、「差別」をしてはいけませんというルールです。でも、「障害って何?」「してはいけない差別って何だろう?」…むずかしいですね。そこで、逆に「何をするといいのだろうか?」と考えて、障害のある方にとって、良かったことやものを杉並区内で集めてみました。実は、誰にでもできる、ちょっとした「思いやり」や「やさしさ」のある行動ばかり。「何かお手伝いしましょうか」の声かけで、一緒に、誰にでもやさしい街をつくっていきましょう!

みんなで
何が出来るか、
考えてみよう

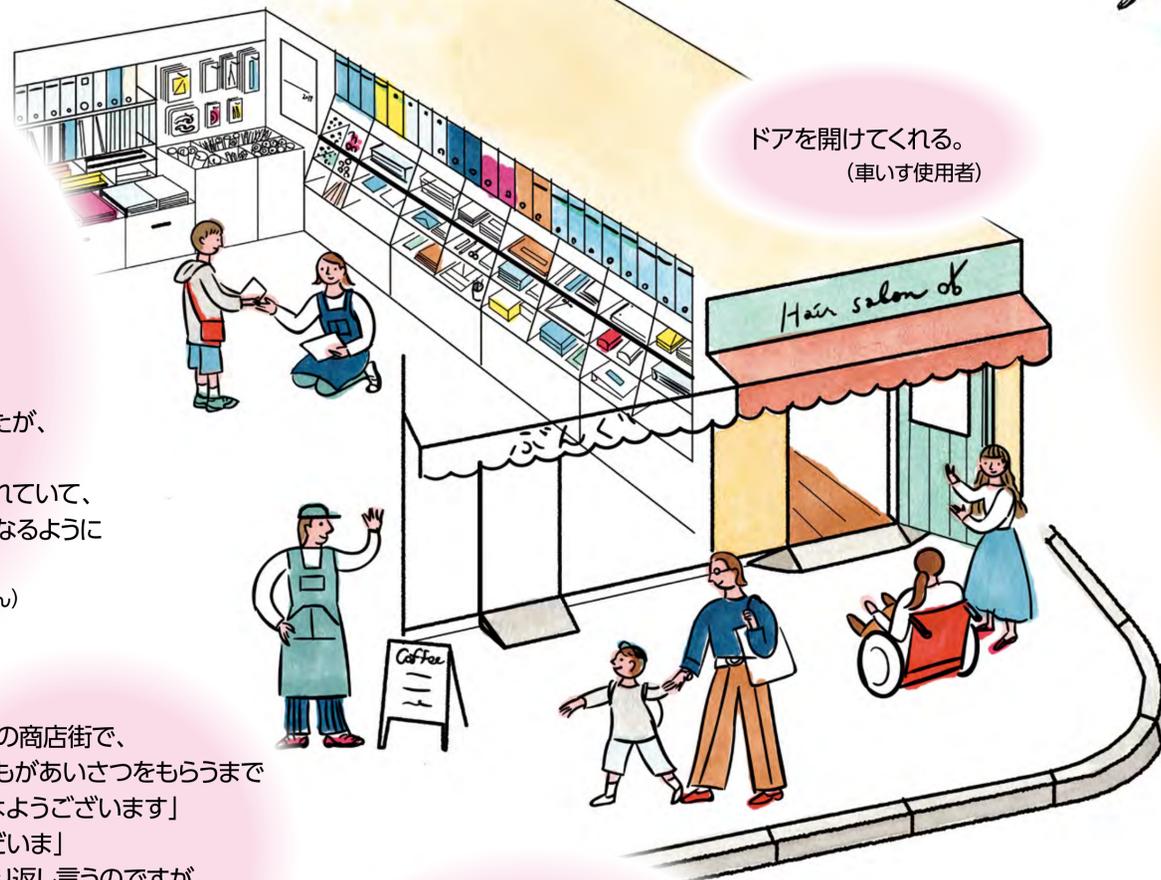


杉並区で見つけた良かったことやモノ



問合せは 杉並区保健福祉部障害者施策課
☎03-3312-2111 FAX 03-3312-8808

～商店街・道・イベント～



子どもが細かい塗り絵が好きで、お気に入りの文房具屋で、たくさん色鉛筆を買っていた。ある日店員さんが「なんでお母さんついて来るの？1人で来させていいよ。」と言った。元々、失敗することを嫌がっていたが、徐々に自信がついてきた。文房具屋の店員さんも理解してくれていて、同じ人に慣れるより、毎回練習になるように違う人が接客してくれた。
(知的障害のある子どものお母さん)

和田の商店街で、子どもがあいさつをもらうまで「おはようございます」「ただいま」と繰り返すのですが、店員さんは応えてくれる。
(知的障害のある子どものお母さん)

商店街で、子ども1人で通学の訓練をした時、商店街の方々が「あの子は通ったよ」「あの子は、まだ通ってないよ」など情報をくれて見守ってくれていた。
(知的障害のある子どものお母さん)

電柱が地中に埋めてあるので、子どもと手をつないで歩くことができるようになった。子どもと手をつないで歩く時、他の歩行者や自転車の邪魔にならない。
(知的障害のある子どものお母さん)

ドアを開けてくれる。
(車いす使用者)

高円寺阿波おどりに希望連として参加していた時のこと。それまで化粧をするとすぐに顔を洗い、髪を結うのも嫌がっていた娘が、ボランティアの美容学校の方や美容室の方にやってもらったら、嬉しそうにそのまま踊りに参加し、その後、町の美容室に通えるようになった。今では毎日お化粧をして作業所へ通っている。
(知的障害のある子どものお母さん)

昔よりも点字ブロックをふさぐような路上駐輪が減った。視覚障害者の方に対する配慮が増えた。
(視覚障害者)

普段歩いている道路は、点字ブロックがふさがれていない。
(視覚障害者)

誰にでもやさしい街

杉並をめぐって

障害者差別解消法という法律があります。「障害」のある方に対して、「差別」をしてはいけませんというルールです。でも、「障害って何?」「してはいけない差別って何だろう?」…むずかしいですね。そこで、逆に「何をするといいのだろう?」と考えて、障害のある方にとって、良かったことやものを杉並区内で集めてみました。実は、誰にでもできる、ちょっとした「思いやり」や「やさしさ」のある行動ばかり。「何かお手伝いしましょうか」の声かけで、一緒に、誰にでもやさしい街をつくっていきましょう!

みんなで
何が出来るか、
考えてみよう



杉並区で見つけた良かったことやモノ



問合せは 杉並区保健福祉部障害者施策課
☎03-3312-2111 FAX 03-3312-8808

私たちの街で見つけた良かったことやモノ

～ 駅 ～

電車内の電光掲示板
ありがたい。
(聴覚障害者)



電車内で若い女性が
声をかけてくれて
席を譲ってくれた。
(視覚障害者)

井の頭線の電車内に
車いすスペースがあって
便利だった。
(車いす使用者)



駅のチャージ機は便利。
だいたい5000円を
チャージする。
現金は持たない。
(知的障害者)

JRや私鉄では、ほとんどの駅で
多機能トイレがあるので、男性障害者に
母親が付き添っていても安心して使用できる。
(知的障害のある子どものお母さん)

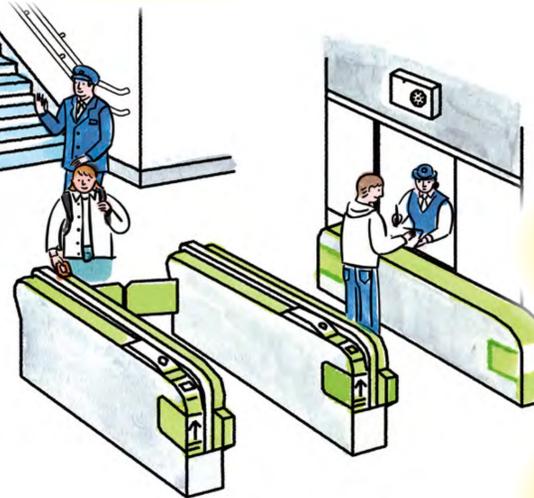


JR荻窪駅のホームは、
点字ブロックと柱の間が
あいているので、
歩きやすい。(視覚障害者)



荻窪駅では、たくさんの人が声をかけてくれる。
階段を上る前に声をかけてくれ、階段を上ったら、また別の人が声をかけてくれる。
(視覚障害者)

方南町(丸ノ内線)の駅で、
ヒーロー姿でベビーカーを運ぶ
お手伝いをしてくれる方がいて、
親子で助かった。
子どもは、大好きだった。
(ベビーカー使用のお母さん)



荻窪駅について、
全ての階段口に、エレベーターがある。
わざわざ、一方の階段のみを選ぶ必要が
ないのでとても便利。
(車いす使用者 / ベビーカー使用のお母さん /
杖使用の高齢者)

地下鉄丸ノ内線のホームの誘導員さんは、
いつもさりげなく、
あぶなくないようにフォローしてくれる。
雨の朝、「私たちは、人がぶつからないよう
サポートするぐらいしかできないけれど、
気をつけて出勤してくださいね」と、声をかけられた。
あなたが、気にかけてくださったこと、
私にはちゃんとわかっていました……。 (杖使用者)

最近徐々にだが、
駅にホームドアが
増えてきたのは
うれしい。
視覚障害者にとって
は何より。
これは聴覚障害者に
とってもいいと思う。
(視覚障害者)

井の頭線で手話のできる
京王電鉄の社員と会った。
息子と手話で会話してくれた。
(聴覚障害者)

駅員さんが
繰り返し筆談で
対応してくれて、
うれしく思った。
(聴覚障害者)

関東バスを使用
(時々、都営)
阿佐ヶ谷駅から乗る。
ICカードは便利。
(知的障害者)

誰にでもやさしい街

めざして
杉並を

作製は、杉並区障害者団体連合会
公益財団法人共用品推進機構【無断転載禁止】

障害者差別解消法という法律があります。「障害」のある方に対して、「差別」をしてはいけませんというルールです。でも、「障害って何?」「してはいけない差別って何だろう?」…むずかしいですね。そこで、逆に「何をするといいのだろう?」と考えて、障害のある方にとって、良かったことやものを杉並区内で集めてみました。実は、誰にでもできる、ちょっとした「思いやり」や「やさしさ」のある行動ばかり。「何かお手伝いしましょうか」の声かけで、一緒に、誰にでもやさしい街をつくっていきましょう!

みんなで
何ができるか、
考えてみよう



杉並区で見つけた良かったことやモノ

問合せは 杉並区保健福祉部障害者施策課
☎03-3312-2111 FAX 03-3312-8808